

# ふくさき

議会だより

令和7年2月6日

兵庫県福崎町議会



第173号



12月定例会 ..... P2

令和6年度一般会計補正予算など議案14件を同意・承認・可決

委員会報告 ..... P4

総務文教常任委員会・民生まちづくり常任委員会

一般質問 ..... P6

9人の議員が質問



1月13日 福崎町消防団出初式

# 令和6年度一般会計補正予算を可決

第516回定例会

12月定例会は12月6日に招集され、20日までの15日間の会期で開きました。今定例会では報告2件、令和6年度一般会計補正予算についてなどの議案14件が提出され、慎重に審議を行いました。

審議の結果、いずれの議案についても原案のとおり同意・承認・可決しました。

一般質問は12月18日、19日に行われ、9議員が町政全般にわたり質問しました。

## 全員賛成で同意・承認・可決した議案等

	議案名	概要
人事	固定資産評価審査委員会委員の選任	中塚英利氏を選任
条例	一般職の職員の給与に関する条例の改正	人事院勧告に基づき、期末手当を0.05月分、勤勉手当を0.05月分それぞれ引き上げるとともに給料も引き上げる（平均3.0%）
	会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の改正	人事院勧告に基づき給料を引き上げる
	非常勤の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の改正	投票所及び期日前投票所の投票立会人を、交替制により選任した場合における報酬の額を定める
令和6年度補正予算	一般会計補正予算（第4号）	1億3940万円増額（総額104億190万円）
	国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	1748万7千円増額（総額19億228万7千円）
	後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）	672万5千円増額（総額3億4492万5千円）
	介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	360万円増額（総額18億5470万円）
	水道事業会計補正予算（第1号）	収益的支出の営業費用を199万8千円増額し支出総額を4億19万8千円、職員給与費を199万8千円増額し3962万8千円とする
	工業用水道事業会計補正予算（第1号）	収益的支出の営業費用を81万8千円増額し支出総額を4851万8千円、職員給与費を81万8千円増額し950万5千円とする
	下水道事業会計補正予算（第1号）	収益的支出の営業費用を649万8千円減額し支出総額を10億237万2千円、資本的支出の建設改良費を38万4千円増額し支出総額を9億4915万9千円、職員給与費を605万円減額し5856万8千円とする
その他	専決処分の承認（一般会計補正予算（第3号））	衆議院議員総選挙及び兵庫県知事選挙に係る費用2080万円増額（総額102億6250万円）
	姫路市及び福崎町における連携中枢都市圏形成に係る連携協約の一部変更	デジタルインフラ整備やデジタル技術を活用した介護分野での新たな連携を行うにあたり、連携協約の一部を変更する
報告	専決処分の報告（損害賠償の額を定め和解すること）	物損事故における損害賠償の額を3万7400円と定め和解する
	専決処分の報告（損害賠償の額を定め和解すること）	物損事故における損害賠償の額を53万200円と定め和解する

## 賛否の分かれた議案等

議案名	賛否		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
	賛成	反対	石川	竹本	牛尾	大塚	吉高	植岡	宇崎	小林	河嶋	松岡	城谷	富田	三輪	前川
			治	繁夫	雅一	記美代	平記	茂和	壽幸	博	重一郎	秀人	英之	昭市	一朝	裕量
特別職に属する常勤の職員の給与に関する条例及び議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の改正	10	3														

前川議長は賛否同数の採決以外は採決に加わりません。

## 固定資産評価審査委員会委員の選任に同意

なか つか ひで とし  
中塚 英 利 氏

住所

任期

福崎町八千種 令和6年12月20日から3年間



**豆知識** 固定資産評価審査委員会委員とは

固定資産課税台帳に登録された評価額に対する不服申し立てがあった場合に評価額の審査、決定を行います。町長が議会の同意を得て任命します。非常勤で、任期は3年です。

## 討論 特別職に属する常勤の職員の給与に関する条例及び議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の改正

反対討論(要旨) 小林 博

基本的には、特別職といえど生活を保障していくことは重要な課題であると考えている。いくらでもカットしてよいとは考えていない。しかし、福崎町は今、財政危機が叫ばれ、行政改革でサービスの切下げが計画されている。さらに下水道料金の引上げも計画され、私は公営企業管理者の存在等について議論をしている。また、一般質問でも明らかになったように、来年度は国民健康保険税の値上げ等も考えられる。

そういう中で最近の新聞等で福崎町の特別職の一時金は中・西播の中で高い水準であることも明らかになっており、町民の関心も高まっている。述べたような条件の中で、現在、福崎町の特別職には危機感など感じられない。したがって、今回の議案に対して私は素直に賛成することはできない。

## 非常勤の職員の報酬及び費用弁償に関する条例を改正

### 趣 旨

投票所及び期日前投票所の投票立会人を交代制によって選任した場合の報酬を規定します。

### 改正内容

報酬額に職務時間数を乗じ、これを投票所を開く時刻から投票所を閉じる時刻までの時間数で除して得た額(当該額に1円未満の端数があるときは、これを切り捨てた額)を支給

**問** 時間には柔軟性を持たせるか。それとも固定か。

**総務課長** 条例上は柔軟に対応できるような改正内容ですが、当日の投票立会人(13投票所)を各集落の区長に人選いただく中で区長会からこのような要望があり、それを踏まえ、段階的にということで半分ずつとしていきたいと考えています。

当日投票所の投票立会人の報酬：12300円×(6.5時間/13時間) = 6150円

## 令和6年度一般会計補正予算(第4号)

一般会計補正予算(第4号)は歳入歳出それぞれ1億3940万円を追加し、補正後の予算総額を104億190万円としました。

### 主な補正内容

	項 目	金 額	内 容
歳入	財政調整基金繰入金	7480万円	一般財源不足を補うため
	社会資本整備総合交付金及び道路メンテナンス事業補助金	5000万円	道路新設改良及び橋梁補修事業の国庫補助事業の令和5年度実施分に対する補助金(令和6年度交付分)
	前年度繰越金	754万円	一般財源不足を補うため
歳出	人件費(特別職を除く)	1億748万7000円	人事院勧告・人事異動などによる給料・報酬・職員手当の増額
	償還金	2751万6000円	町税及び国・県補助金等の過年度還付金

## 令和7年度予算編成方針

令和7年度予算編成にあたり、町民生活や社会経済状況、財政状況について職員一人ひとりが認識した上で行政改革を推進するとともに各種施策・事業の選択と集中を徹底し、限られた財源を最大限有効に活用することで持続可能な行政運営を確保しつつ、必要な施策を積極的に推進していく予算編成を進めると報告がありました。

## 本町の財政状況（令和5年度決算）

財政収支

（一般会計単位：円）

区 分	令和5年度決算	令和4年度決算	令和5年度の状況
実質収支	105,277,794	166,905,149	減少
実質単年度収支	293,527,355	217,856,441	2年連続赤字決算
財政調整基金現在高	1,268,200,000	1,500,100,000	2億3300万円取崩
地方債現在高	10,302,337,867	10,776,985,356	4年連続減少

主な財政指標

（普通会計）

区 分	令和5年度決算	令和4年度決算	令和5年度の状況
経常収支比率	96.3%	94.0%	増加
財政力指数(3か年平均)	0.681	0.696	減少
実質公債費比率	12.3%	11.2%	悪化
将来負担比率	67.4%	62.9%	悪化

## 町財政の見通し（令和6年度）

**歳入**：町税では個人町民税が想定より収入が増える見込み

**歳出**：最低賃金の引上げや人事院勧告等により人件費にかかる経費が今後増加予定

**財政調整基金**：3億円台の繰入れが必要となる可能性が高い

## 今後について

町税等の一般財源の伸びは期待できない一方、最低賃金の引上げや令和7年度からの地域手当の支給などによる人件費の増加、公債費の高止まりや神崎郡ごみ処理施設の建設、中播消防署の建替、道路新設改良費など投資的経費の増加が見込まれ、当面は非常に厳しい財政運営を強いられることとなります。このような状況にあっても第6次総合計画の実現に向けて取り組みを推進する一方、第6次行政改革実施計画に基づく事業の見直しや自主財源の増収を図るなど、将来世代に負担を先送りすることのないよう努めていく必要があります。



**財政調整基金**とは 自治体における年度間の財源の不均衡を調整するための積立金です。財源に余裕のある年度に積み立て、大規模災害の発生や大幅な税収減などがある年度に取り崩します。

## 二十歳のつどい実施日について

9月の決算審査特別委員会において委員から参加者の準備の都合があるため、二十歳のつどいの実施日を早く決定し、周知するよう要望があった件について、改めて質問がありました。教育長から、今後、日程については教育委員会主導で決定し、実行委員会です承をもらうという流れにし、原則成人の日に行うと発言がありました。

### 総務文教常任委員会

委員 長	吉 高 平 記
副委員 長	石 川 治
委 員	河 嶋 重一郎
委 員	城 谷 英之
委 員	富 田 昭市
委 員	松 岡 秀人
委 員	三 輪 一朝

# 姫路市中播消防署建替事業進捗状況報告

現在基本設計を進めており、来年度には造成工事に着手し、令和9年4月の本番稼働を目標に鋭意進めていくと報告がありました。



北東側外観図

## 1. 施設概要

**施設名称** 姫路市中播消防署本署

**施設所在地** 福崎町南田原2262番1外3筆

**敷地面積** 4505.77㎡

**建物の概要** 消防署構造：鉄骨造2階建て延床面積：2307.28㎡  
訓練棟構造：鉄筋コンクリート造4階建て延床面積：196㎡

**勤務形態（人員要件）** 毎日勤務10人、交代勤務54人（27人×2係）

**施設内要件** 執務スペース：事務室・各会議室・署長室・通信機器室 他  
車庫：緊急車両8台分を確保・出勤準備室・救急消毒室 他  
生活スペース：仮眠室（1階7室、2階22室）・トイレ・食堂・浴室・洗面室 他  
男女の別に配慮した設置にするとともに、職員配置適正化計画に基づいた設計

**屋外附带施設** 訓練棟・駐車場・駐輪場・危険物保管庫・消防団操法訓練エリア 他

1階、2階それぞれに必要な機能を分散させることなく集約し、駐車場の確保など、敷地の有効活用を考慮した結果、建物の北面以外はすべてすり鉢状の形に。

## 2. 事業実施状況

**用地取得・物件補償** 契約、移転登記完了

**埋蔵文化財発掘調査業務** 令和5年度に実施した試掘調査により遺構が確認されたため本調査を実施

## 狂犬病予防接種集合注射終了

毎年4月に実施してきた狂犬病予防接種集合注射を来年度以降、実施しないと報告がありました。近年、犬を飼う家庭が減る傾向に加え、飼い主に推奨してきたかかりつけ医の体制・意識がしっかり根付いてきたことなどから集合注射での接種頭数は減少傾向にありましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で実施が途絶えたこともあり、今年度は前回から大幅に減少しました。

今後も飼い主に対し、かかりつけ医を持つことや予防接種の大切さをPRし、接種率向上のため、引き続き啓発に努めます。

**問** どれぐらいの費用がかかるか。

**住民生活課課長補佐**

病院によって差はありますが、集合注射でするよりも安くなると確認しています。

**問** 登録や予防接種の状況について、行政はどのように把握するか。

**住民生活課長**

頭数や接種率は病院や登録時の報告で全て把握しています。

### 民生まちづくり常任委員会

委員長	小林博
副委員長	牛尾雅一
委員	植岡茂和
委員	宇崎壽幸
委員	大塚記美代
委員	竹本繁夫
委員	前川裕量

# ここが聞きたい!

## 一般質問

# 9人の議員が町政を問う!

「一般質問」は公の場である議会で行政全般について町長の考え方や町政を質し、議員自らも政策提言を行い政治姿勢を明らかにする大切な場です。質問をする議員は町長に事前に質問内容を通告します。議員の質問（持ち時間）は45分間となっています。質問した議員が原稿を起こし「議会だより」に掲載しています。

各議員の一般質問のページは字数に制限があるため抜粋されています。  
一般質問の詳細な様子はQRコードを読み取ってご覧ください。

通告の内容			
うえ おか しげ かず 植岡茂和 7 ページ	農業について 町営施設について 安心、安全のまちづくりについて 都市計画道路について	よし たが ひら き 吉高平記 12 ページ	中学校、小学校の体育館のエアコン完備について 空き家対策について 自治体の消防団への助成について 七種川の浚渫工事について
いし かわ おさむ 石川治 8 ページ	期日前投票について 吉識雅夫先生の顕彰方法について 中学校部活動地域移行の進捗状況について	み わ かず とも 三輪一朝 13 ページ	県内他自治体の都市計画における線引き廃止決定と、福崎町の線引き廃止にかかる考え方等について
おお つか き み よ 大塚記美代 9 ページ	人口減少対策をどう評価するのか。 課題は何か 子育て支援について、子どものメンタルケアのための保護者支援はどうなっているか	うし お まさ かず 牛尾雅一 14 ページ	生きる力を育む学校教育の取組について 地域を活性化する農政振興の取組について 町政の情報発信について
しろ たに ひで ゆき 城谷英之 10 ページ	投票率向上について 空き家対策について 前回の質問について	こ ばやし ひろし 小林博 15 ページ	上下水道について 教育課題について 安全な環境保全の町づくり 来年度予算編成について 農業施策について
たけ もと しげ お 竹本繁夫 11 ページ	マイナカードについて 子育て支援について 空き家対策について		



植岡 茂和

# 福崎町の農業に未来があるような考えはあるか



どのように答えたらいいか迷っています

**問** 福崎町第6次総合計画に「半農半X」などさまざまな農の営みが展開されることで豊かな自然と調和した取り組みが進められ、農村環境の保全が図られる。」というように抽象的な表現で示されている。総合計画は幅広く、柔軟性をもった表現をしているのは理解している。農地を集約して地域計画をたてるという国の取り組みもあり、農地は大規模、小規模にわかれる。大規模を支えていただく1人の方も大事だが、小規模でもがんばりたいという人が増えることも、定住者を増やすにあたり必要なことである。

近年、福崎町においても若い世代の方が農業をはじめている。農業をしたいと考えた時農地の確保という問題がある。』との話も聞いた。農地を守るために大規模を管理できる地域計画と同時に小規模を支援できるような施策についても町としての方針を持つタイミングではないかと考える。福崎町の農業に未来があるような考えはあるか。

**町長** どのように答えたらいいか迷っています。総合計画が福崎町の最高位の計画です。圃場整備の推進に努め、適正な農地の集積再生整備を図る地域計画の策定を推進して、地域農業の担い手の確保に努めるように進めると書いています。それが国の方針でもあるからです。国の方針、県の方針、そして町も国の方針にあらがうわけにはいきませんのでその方向に向かっていくべきだと思います。その一方で、小規模でも農業がしたいといった方が福崎町に来ていただくのは大変うれしい、そういう方に多く来ていただきたいと思っています。

## もち麦振興について

**問** もち麦の在庫量は。

**地域振興課長**

1月末現在米澤2号の在庫量は189トンです。

**問** もち麦を町内飲食店が使いやすいよう割引提供などの取り組みはできないか。

**地域振興課長** 割引などの町の補助はありません。観光アプリを活用して店舗の紹介をし、官民が連携して消費拡大につながればと考えています。

**問** グルメマップを強化できないか。

**町長** 福崎町のもち麦をPRして、消費してもらう努力をしていかなければなりません。今はSNSの時代です。新聞、テレビも大事ですが、SNSへの発信が伝わりやすい時代になってきていると思います。もちむぎ食品センターの今の人員では手が回りにくいところを、町の方でお手伝いしたい、そういった点で来年度予算にも反映できたらと思っています。私は、福崎町を紹介するときには柳田國男先生の生誕の町だということ、特産品としてももち麦があるということなどを常々話しています。福崎町の農業という水稲はもちろぬ主力産業ですが、水稲を除くともち麦です。もち麦の生産が減り、経営が困るようなことがあってはならないと思っていますので、もち麦の消費拡大にこれからも引き続き努力したいと思っています。

### 豆知識

#### “半農半X”とは

心豊かな暮らしをしたいという人たちが“農”のある暮らしをしながら、残りの時間を“X”として自分が大切だと思うこと、やりたいことに費やすライフスタイル。兼業農家とは異なる。



石川 治

# 中学校部活動地域移行の進捗状況について

部活動指導員による地域連携で進めていく方針です



**問** 昨年度にも、中学校部活動の地域移行についての進捗状況を尋ねたが、その後何か進展はあったのか。

**学校教育課長**

地域移行の受皿になる団体が福崎町にはなく、部活動指導員などの地域人材の活用や、2校での合同部活動による地域連携を着実に進めながら、生徒の活動機会を確保していきたいと考えているところです。

**問** 部活動がしたくて教員となった方への配慮についてはどのような考えなのか。文科省が兼職兼業の考え方や労働時間管理、割増賃金の支払い等について提示し、スポーツ庁も地域スポーツへの従事ができる方向性も示していた。

**学校教育課長**

地域クラブ活動に従事することを希望する教師等については、地域団体の活動に報酬を受けて従事することとなるため、兼職兼業希望先である地域団体からの依頼状をもとに、校長等への相談了承の上、町教育委員会の兼職兼業の許可を得て、地域団体の活動に従事することになります。

**問** 割増し賃金等も含め、クラブ活動に熱意のある教員を救う方法についても検討いただきたいと思うが、教育長のお考えは。

**教育長**

教職を志した理由は様々ですが、教員の中には議員の言われるように、部活動がしたくて中学校の教員を志した教員も少なからずいます。私も、部活動が

したくて中学校の教員になった1人です。だからその部活動に対する思いはよく分かっているつもりです。部活動に熱意のある人には現職であれOBであれ、何らかの方法で地域連携として、生徒に関わってもらうために、積極的に関わられる体制づくりに尽力したいと強く思っています。

## 期日前投票について

66・48%、うち期日前投票率は76・9%となっていた。投票率で10ポイントの差がつき、期日前投票率では23ポイントも差がつくことについて、福崎町選挙管理委員会としては何も感じてはいないのか。

**選挙管理委員会書記長**

選挙は、投票日に投票所において投票することを原則としていますが、そのような中で期日前投票でのポイントに差がつかしましたが、全体の投票率が低下していることは大きな課題のひとつであると考えています。

**問** 市川町選挙管理委員会では期日前投票における投票率向上に向けた取り組みをされていることが判明した。平成27年度から期日前投票所である役場までのコミュニケーションバスの

送迎サービスに加えて、投票者にはゴミ袋を配布するなど、投票率アップに向けての取り組みをされている。福崎町においても投票率の向上に向けた取り組みは検討されないのか。

**選挙管理委員会書記長**

基本的には、投票は有権者の自発的意思によって行うべきとされており、品物を渡すことによつて投票を促すというのは、金品などで左右させる可能性があり不適切とされる恐れがあります。そのような判断から、福崎町選挙管理委員会では実施をしない方向としております。もうひとつの事例としてのコミュニケーションバスの送迎サービスについては、これまで協議ができていなかったもので、調べてみたいと思います。





大塚 記美代

## 「明日また行きたい学校」となるために、宿題をなくしたらどうか



宿題ができてにくい子には、教育的配慮のもとに、個別に対応しています

**問** 増え続ける不登校は、子どもからのＳＯＳだと考える。世界の中では、日本の子ども自己肯定感の低さが際立っており、10代の自殺率の高さも断トツである。自己肯定感を高めるためには、話をよく聞いてくれる親。失敗を挑戦と捉えて認めてくれる体験。頭ごなしに勉強しろと言わない親。学校が楽しいと思える経験が重要で、保護者に対して幼少期から自己肯定感を高める支援が必要だが、どのように支援しているか。

**ほけん年金課長**  
全員の方にそういった観点で指導しているわけではありません。自己肯定感を育むために、必要だと思われるような保護者の方にはしています。

**問** 文科省が提唱して

いる「明日また行きたい学校」となるためには、宿題をなくしたらどうか。子どもは喜ぶ、先生の負担も減る、良いことづくめだと思うが、教育長の考えは。

**教育長**  
宿題をやめれば、子どもも教員も喜ぶと思います。そのことが本当に子どものためになるのであれば宿題をやめるべきだと思います。しかし、宿題をやめれば基礎的、基本的な学力が定着するとは思えません。確かに宿題を負担に感じる子、宿題のために学校に行きたくない子、宿題のために自分のしたいことができないうちは大勢いると思われま。宿題ができてにくい子には、一律に皆と同じようにするのはなくて、教育的配慮のもとに、個別に対応しています。

## 人口減少対策について

**問** 福崎町の人口減少対策施策の中で効果が見られたと思うのは何か。

**企画財政課長**  
特定不妊治療費助成事業や不妊治療費助成事業などにより、妊娠成立件数は年間目標10人に対し令和5年度実績で12人となり、達成率が120%となっています。また、空き家再生等推進事業では、空き家バンク成立件数が目標10件に対し令和5年度実績で25件となり、250%の達成率。空き家入居数が目標値50件に対し、令和5年度実績が77件で、達成率が154%となっています。

**問** 人口減少を少しでも食い止めるためには、働く女性の定着を目指

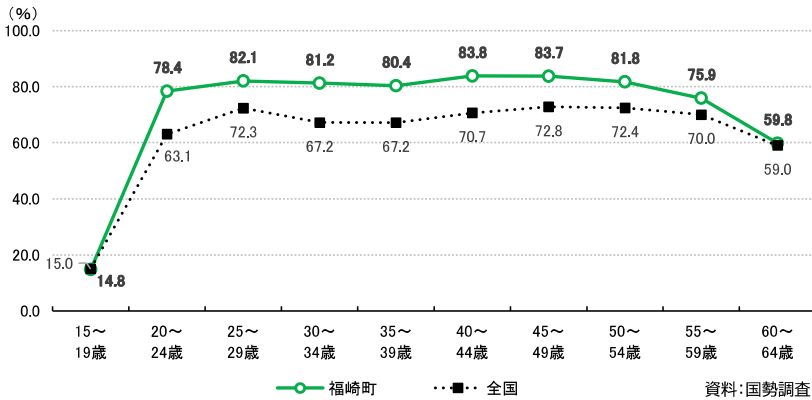
すことが必要だと考えるが女性の正規職員の数把握しているか。

**企画財政課長**  
令和2年度の国勢調査で、福崎町の15歳以上女性人口4280人に対し、正規職員・従業員が1672人で39.1%となっています。

**問** 増えている外国人の支援については、どのような対策をしているか。

**学校教育課長**  
翻訳機を福崎小学校には3台配置して、タイムリーな会話ができるようにしています。

▼令和2年における女性の労働力率の状況





城谷 英之

# ふるさと納税は昨年度を超えるか

令和6年度は、1億円は超えてくると感じています

**問** ふるさと納税について、進捗状況は。

**地域振興課長**

プロジェクト会議は現在4回開催しています。協力事業者への戸別訪問をこまめに行っています。11月末の寄附は約3000件、5750万円です。令和5年度との比較では約500件、710万円の増となりました。令和4年度との比較では約1600件、2700万円の増となっています。

## 投票率向上

**問** 何人が期日前投票に来られたか。

**選挙管理委員会書記長**

衆議院選挙では、小選挙区の数字になりましたが4197人、県知事選挙では5018人が来られました。

**問** 期日前が増えている。期日前の投票所を3か所にすることを考えられないか。

**選挙管理委員会書記長**

待ち時間を減らす工夫をし、今回の2つの選挙では長蛇の列にはなっていない。不在者投票の事務などもあり、1か所のほうがスピーディさなどのメリットも多いと考えています。

**問** 当日の18時から20時に投票に来られる方は少ないのでは。この時間からは集約するなどの見直しが必要では。

**選挙管理委員会書記長**

県の選挙管理委員会で認められた場合、短くしているところもあります。選挙管理委員会でも協議したいと思います。

**問** 投票率アップのための選挙割りを導入しては。

**選挙管理委員会書記長**

その仕組みを選挙管理委員会や町が率先していくことは公職選挙法上好ましくないため、団体へ投げかけてみます。

## 空き家対策

**問** 特定空家と除去事業について、どういうものか。またその実績は。

**まちづくり課長**

指導を受けた老朽した特定空家を対象として除去工事費（潰すための費用）の3分の2、上限133万2000円を補助しています。6年度から始まった事業で、現在2件の申請があります。

**問** 特定空家になる以前の空き家においても

一定のルールをもとに除去の政策をつくるべきと考える。

**町長**

やっと特定空家についての制度ができ、取り組んだところで、管理不全空家についても国・県・近隣市町の動向も注視しながら今後の空き家対策を考えていきたいと思っています。

## 中寺北条線整備

**問** 生活道路であり、必要な道路。これからまた冬になったら凍結して車が脱輪・転落、正面衝突がよくある。その辺も含めて県には伝えていただきたい。

**町長**

兵庫インフラ整備プログラムには載っていませんが、できることは進めています。整備

が進むように私たちも頑張っていきたいと思っています。

## 春日山整備

**問** 来年度の計画は。

**農林振興課長**

地元の協力により実施している維持管理事業は継続を予定しています。また地域住民やボランティア等が自発的に実施する森林整備に対し、資機材等の支援及び危険作業の委託が可能な「住民参画型森林整備事業」に取り組みされる意向です。

**地域振興課長**

春日山城跡と分かるような大きな看板を鍛冶屋区内の町道大貫山田線からも見えるように、南のグラウンドのネットフェンスに設置する計画です。



竹本 繁夫

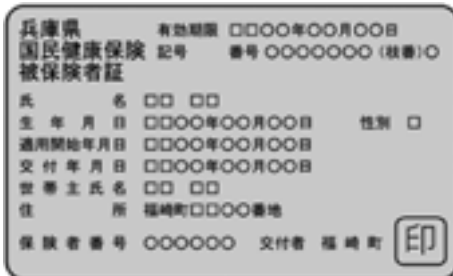
# マイナンバーの紐付け誤りの チェック方法は



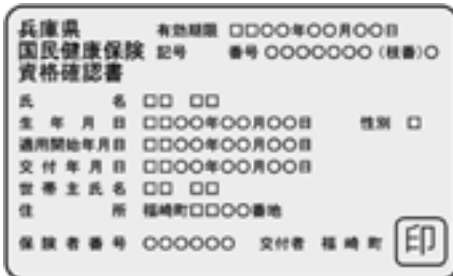
すべての健康保険で確認作業を行います。新規加入や登録更新時に登録データと住民票のデータの照合を行います



マイナンバーカードの健康保険証利用(マイナ保険証)



被保険者証(令和6年12月1日で発行終了)



資格確認書(令和6年12月2日から発行開始)

**問** 12月現在のマイナカードの取得率とマイナ保険証の取得者数は、

**住民生活課長** 11月末現在、交付率は85・91%です。国民健康保険、後期高齢者医療保険の加入者のうち、マイナ保険証に登録している方は4191人です。

**問** マイナンバーを含む情報の紐付けの誤り、個人情報流失などがあつた。住民の不安を払拭するために定期的なチェックが必要。

**ほけん年金課長** 高額な医療を受ける時に事前手続きが不要です。

**問** マイナ保険証を利用する一番の利点は、

**問** 紛失や破損した場合、申請から交付されるまでの日数は、

**住民生活課長** 約3週間から1か月の期間が必要です。

**豆知識** **資格確認書とは**  
マイナンバーカードを取得していない方や、まだマイナンバーカードを健康保険証として利用していない方には、マイナンバーカードによらず保険資格が確認できるように、ご自身が加入している医療保険者(勤務先や各自自治体など)から「資格確認書」が無償で交付されます。

**企画財政課長** 令和7年度当初予算編成に向け、各課の事業査定を行っています。ソフト事業では子育て支援事業、ハード事業では福岡駅田原線、千束新町線、大貫山田線の道路新設改良事業、神崎郡ごみ処理施設の建設、中播消防署建替事業がメインの事業となっています。

**問** 町では地縁者向けと新規居住者向けの定住促進を図っているが、人口増を少しでも考えるならば特別区域で家を新築する場合、10年程度固定資産税を免除するなど検討できないか。

**まちづくり課長** 固定資産税の免除等は考えていません。

**問** 日本は人口急減・少子高齢化、東京圏への人口一極集中という大きな課題を抱えている。地域がそれぞれの特徴を活かした持続的な社会を創生するための取り組みが必要と言われている。国は地方創生交付金を予算的に倍増すると考えている。町の令和7年度の目玉事業は、

**問** 管理状態が原因の苦情件数は、

**まちづくり課長** 令和6年9月現在、空家戸数は380戸です。

**問** 9月に実施した空家調査の結果は、

**まちづくり課長** 毎年10〜20数件の苦情があります。令和5年度は18件です。

## 子育て支援は

## 空き家対策は



吉高 平記

# 小中学校の体育館へのエアコン設置はいつ

令和7年から10年の4年間で中学校2校、小学校4校に設置する計画です



**問** 3月に質問して以降検討が進み、11月報告の第6次総合計画の実施計画に盛り込まれた事はないか。ところで、実施計画は令和9年までの3年間しか記載がない。令和10年までの4年間の工事費の総額はいくらか。

**学校教育課長**  
令和7年度から令和10年度で3.8億円を見込んでいます。

**問** 3.8億円となればしっかりと財源が必要だが、その見通しは

**学校教育課長**  
現在、緊急防災・減災事業債の活用や文部科学省の空調設備整備臨時特例交付金などを想定して進めています。

**問** 子ども達のためにもっと短期間、2年程度で設置完了できないか。

**企画財政課長**  
今後神崎郡ごみ処理施設建設、中播消防署建替、道路新設改良の3つの事業で多額の町債を発行する上に、空調設備を2年間ですることになれば多額の起債になり、すぐ金利が発生するため一度にはできないと思っています。

**空き家対策について**  
**問** 先日、福井県の美浜町で空き家対策について勉強する機会があった。注目すべきは、空き家登録者と移住希望者とのマッチングを町が積極的に支援活動をしていること。移住希望者のツアーを組んで現地を1軒1軒訪問し、現物を確認してもらう活動だった。福崎町でもされているか。

**まちづくり課長**  
ツアーを組んで実際に現物を見ていただくような活動はしていませんが、空き家バンクで空き家の所有者登録者と空き家を希望されている方のマッチングがその活動だと思っています。

**自治体の消防団への助成について**  
**問** 3月の一般質問で町内の各分団のオートマ車限定免許所有者がマニュアル車の免許を取得するための助成を町の本団幹部に限定している助成と同様にできないかと聞いたところ、対象となる団員数、必要額などを考えてみたいとの答弁があった。その後の具体的な取り組みは。

**住民生活課長**  
現在の消防団員600名

中、オートマ限定免許の所有者は30名で全体の5%。このうちマニュアルの消防車の所有分団では28名がオートマの限定免許の所有者です。今後オートマ限定の新人団員が増加すること、現有の車両をオートマ車に更新していくのは時間がかかること、また若手団員の確保が必要であるという観点から財政状況や近隣市町の動向等を見ながら助成制度の創設を研究している段階です。

**七種川の浚渫工事について**  
**問** 現在長野橋東までの草刈りが実施されているが、今年度はこの辺りまでか。

**まちづくり課長**  
今年度の工事範囲は、上流は長野橋まで、下



七種川・長野橋から下流方面

流はJR播但線の高架下辺りまで。草刈りの後は堆積土砂の浚渫工事です。測量し、流れを阻害している所を洗い出して堆積土砂を撤去します。

**問** 長野橋より上流は来年度の予定か。

**まちづくり課長**  
県によると、来年度は今年度終了した箇所から上流を予定しているとのこと。



三輪 一朝

# 市街化調整区域の線引き廃止が様子見なのはなぜか



慎重に検討する必要があるためです

福崎町は積極的に情報収集をしています。廃止するまでに県への線引き廃止の意思表示から4～5年を要します。

**まちづくり課長**

**問** 兵庫県は市街化調整区域の厳しい建築制限が地域衰退の要因となっているとし、2023年3月に線引きを廃止することを可能とする「区域区分見直しの考え方」を発表した。加西市は人口減少を少しでも改善したいとして2023年3月に県へ線引き廃止を要望し、県は2024年9月に加西市の廃止を決定した。

これを受けて加西市は2026年3月末をめどに線引きを廃止する。

福崎町は線引き廃止にかかる情報入手に努めているか。

そのため福崎町が独自の自主規制となる土地利用コントロール条例等を整備することになります。整備もれ

**まちづくり課長**

線引きを廃止すると線引き廃止前に戻すことは大きな混乱が生じると予想されることから、慎重に検討を行います。

**問** 線引きを廃止した場合、現在の市街化調整区域で想定される作用と副作用はどうか。

また副作用に対する対策はどうか。

メリットは土地利用や、町の思いを入れたコントロールがしやすくなることです。

デメリットは、線引き廃止済自治体の情報では、確かに建築しやすくなるものの乱雑な都市形成がなされた面があります。

## 線引きを廃止した場合の現市街化調整区域の概要と必要な施策

1. 現市街化調整区域
  - a) 農業振興地域農用区域、農用地区内の開発は引き続き規制される。
  - b) 建築に対する「者」の限定（地縁者住宅、農家住宅等）や都市計画法第34条の厳しい立地基準がなくなり、建築、開発等に大きな制限はない。  
福崎町は、現行の土地利用計画の良いところを維持するとともに、線引き廃止後の地域にそぐわない建物等を、自主条例等によりコントロールする必要がある。  
コントロールや防止の例
    - 無秩序な市街地の拡散
    - 建築物のバラ建ち
    - 集落の中に中規模大規模の工場の立地
  - c) 土地活用自由度が高まるため、低・未利用地や、空家・空地等の活用促進が期待できる
  - d) 比較的機敏に、機動的で柔軟なまちづくりが可能
  - e) 福崎町の地域特性に応じた土地利用コントロールが可能
2. 現市街化区域
  - a) 用途地域は継続し、地域に応じた土地利用コントロールを行う。
  - b) 農地、介在山林は、一般の農地や山林の固定資産評価となって評価は下がる。

防止に注意を払う必要があり。廃止自治体の中では規制を強化し過ぎたため線引き廃止前よりも衰退が進んだ例もあると聞いています。

**問** 線引き廃止が様子見でなくなるのは状況がどうなった場合か。

**まちづくり課長** 福崎町は、同じ中播都市計画区域である姫

路市とも調整しながら、足並み等も合わせて慎重に検討を進めます。いつという様子見の期限については、現時点では不明です。



牛尾 雅一

# 町をあげて有機農業に取り組めないか



有機農産物販売するには、有機JAS規格に適合などハードルが高いです



活用されていない遊休農地

**問** 近年気候変動が進む中、SDGsの観点から土づくりを基本とした地球に負荷をかけない有機農業が全世界で注目を集めている。

日本においても農林水産省が有機農業を推進しており、全国129市町村がオーガニックビレッジを宣言し、生産から消費まで地域ぐるみで取り組まれている。町として有機オーガニック農業を推進できないか。

**農林振興課長**

有機農産物を栽培して販売するには、JAS法に基づき、有機JAS規格に適合した生産が必要です。地域や

関係機関との合意や協力体制が必要でハードルが高いです。

**問** 12月6日に福崎町の特産品もち麦を活用した地域活性化を考えるフォーラムがあり、尾崎町長はじめ多くの町職員も参加されていた。町長はフォーラムを聞かれて有機農業をどう考えられるか。

なかなかハードルが高いと思いますが、新たに取り組んでみたいという方もおられるので、期待しています。

**町長**

なかなかハードルが高いと思いますが、新たに取り組んでみたいという方もおられるので、期待しています。

**生きる力の定義**

**問** コロナ禍を経てデジタル化が進み、教育を取り巻く環境も大きな変化の中にある。そうした状況の中で、子どもたちの生きる力に

ついて、教育長はどのように定義しておられるか。

**教育長**

私の考える生きる力とは、人格の完成を指して、変化の激しい時代に、自分の人生をより豊かにするために心豊かで、こういう自分でありたいという将来像を自分で描ける自立した力だと認識しています。

**不登校・いじめ**

**問** 不登校につながるような兆候などは担任の先生方や学校生活を共にしている生徒がいち早く察知できる環境におられる。些細なことでも学校側に伝われば、早期に対応することで不登校・いじめなどを未然に防げるのでは。無記名で先生方に

知らせるようなシステムが必要では。

**学校教育課長**

小学校では担任が細かく見ていますし、無記名ではいじめの原因にたどり着くのに時間がかかるので、いじめアンケートは記名にて行い、子どもたちの心が分かるようにしています。

**町の情報発信**

**問** 工業団地にお勤めの町外の方から、福崎での催しなどの情報を知るために町の広報を会社内で見ることができないかと聞かれた。

**総務課長**

LINEによる情報発信は災害対応の面などのメリットがあります。しかし、セキュリティ面などの課題もあり研究しています。

**問** 町広報でエアロバイクによる運動の効果が掲載されている。各公民館に一台設置できないか。

**総務課長**

これは町内の医師による健康づくりへの提言です。公費での設置は困難と考えます。



小林 博

# 値上げより公営企業管理者の廃止こそ行政改革



行政改革大綱見直しの中で議論していきたいと思ひます

**問** 下水道料金の値上げ計画は、10年間4億6954万1千円の増収分で一般会計からの繰入を減らすだけである。下水道に関する交付税分の繰入を明記すべき。

**公営企業管理者**  
交付税以上は繰入れる計画です。

**問** 基準外繰入のない市町は少ない。なぜ急ぐか

**町長**  
基準外繰入ゼロを目指したが今は経費回収率100%にしたいと考えています。

**問** 経費では減価償却費が大きい。経費回収率100%は投資分まで料金化することになる。

**公営企業管理者**  
住民への影響ができるだけ少なくなるよう

に配慮しています。

**問** 77歳の祝金の廃止

**町長**  
行政改革大綱見直しの中で議論していきたいと思ひます。

**教育課題について**  
給食の無償化に重点支援交付金等の活用での実施を考えては。

**企画財政課長**  
交付金は5000万円程で財源のひとつと考えています。

**問** 学校及び町民体育館の空調整備は長寿命

化計画を見直したとのこと。正式に決定か。

**学校教育課長**  
検討委員会で承認いただきました。

**社会教育課長補佐**  
町民体育館のアリーナ部分は財源も含めて考えていきたいと思ひています。

**安全な町づくり**  
カーブミラーの防曇型への切替を早く進めるべき。状況及び計画は。

**住民生活課長**  
令和6年度末で864基中135基となる予定です。令和15年には全体の40%の設置率になる計画です。

**問** 学校や駅前周辺の速度規制や歩道の安全確保などを求める。

部分的な速度規制は難しいですが、道路交差法施行令が改正されているため、自治会や学校から要望を上げていただければと思ひます。

**住民生活課長**  
高橋・板坂の不法投棄問題の進捗は。

**住民生活課長**  
高橋は今年中に一部撤去と聞いています。まちづくり課長

**来年度予算について**  
国保や保育料、各種使用料等は。

**ほけん年金課長**  
国保は、県の標準保険料率を目安に改正をお願いすると思ひます。

七種山周辺の手洗場や道路の危険箇所対策を。

**学校教育課長**  
保育料は6年度と同様です。

**企画財政課長**  
今後町有施設の使用料を見直す予定です。

**地域振興課長**  
手洗場は対応します。滝までの山道の保全管理に努めます。

**農業問題について**  
営農組織の解散問題の進捗はどうか。

**農林振興課長**  
当該地区の担い手が耕作予定です。営農組織からの補助金返還額は3月補正に計上する予定です。

15 ふくさき議会だより 第173号

# フォトニュース



福崎フェア（1月29日・30日 東京・KITTE丸の内）

## 写真・イラスト大募集！

フォトニュースに写真やイラストを載せませんか。議会に関連するものはもちろん、町内の風景や、イベント、フクちゃんサキちゃんなどの写真や絵をみなさまから募集します。どなたでも応募できます。

写真はデータをご提供ください。イラストは画用紙にできるだけ濃く、はっきりと描いてください。

**応募方法** 議会事務局へ持参またはメール  
E-mail [gikai@town.fukusaki.lg.jp](mailto:gikai@town.fukusaki.lg.jp)



## 次の定例会は 3月3日 開会予定

### 議会広報常任委員会

委員長	植岡茂和
副委員長	大塚記美代
委員	石川治
委員	牛尾雅一
委員	河嶋重一郎
委員	松岡秀人

ふくさき議会だより第173号  
令和7年2月6日 発行

発行/兵庫県福崎町議会  
編集/議会広報常任委員会



(大塚記美代)

新しい年を迎え、みなさまお元気で過ごしてはいかがでしょうか。議員たちもそれぞれの年明けを過ごし、決意を新しくしたところ。今年4月に福崎町議会議員選挙が予定されています。福崎町がさらに住みよい町になるように、新しい風が吹くことと思います。ぜひ、投票に行ってください。今後とも福崎町議会にご理解とご協力を賜り、ご意見をお寄せ頂けたら有難いです。ともに、より良い福崎町を目指しましょう。

### 編集後記

福崎町議会へのお問い合わせ、ご意見ご要望は下記へ  
〒679-2280 兵庫県神崎郡福崎町南田原3116-1  
TEL(0790)22-0560 FAX(0790)22-2342  
ホームページ：<http://www.gikai.town.fukusaki.hyogo.jp>

福崎町議会

検索

で検索できます。この広報紙は再生紙を使っています。